

# 令和3年度芹が谷地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>サービス事業所やケアマネジャーの選定時は、複数の選択肢の中から利用者が選べるように分かりやすい資料を用いて説明する。</li> <li>公正・中立性を確保することができるように、貸室利用希望が重複した場合は指定管理者が抽選を行い、予約結果の発信方法をホームページや1階掲示板に掲示し、誰もがタイミングで確認できるように取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事故防止の研修を年1回開催し、安全指導や事故発生時の対応方法を学ぶ。ヒヤリハット作成後は、申し送りや情報共有し再発に努める。</li> <li>個人情報保護の意識を高めるため研修を年1回実施し、チェックシートを用いて日頃の振り返りを行う。</li> <li>個人情報データはパスワードロックし、個人情報に関わる書類は施錠できる棚に保管し漏洩防止に努める。</li> </ul>
実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談室にハートページなどのリストを置き、すぐに資料を見せながら説明できることをすべての職員で共有し、対応できるようにした。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により、来所による貸室申し込みを中止した状態でも、公正・中立性を確保するため、書面での申し込みに切り替え、予約の偏りなどが生まれないように対応した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5月24日に個人情報の保護を目的とした研修、6月28日に事故防止・リスクマネジメント研修を職員会議(不参加者には伝達研修)にて実施。チェックシートを利用して自らの対応の見直しを行ったり、外部講師による事例を交えた説明を受けたりすることで、事故が起きていないから大丈夫という気持ちのリスクが生まれないように取り組んだ。</li> </ul>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標を理解したうえでその達成のために必要なサービスを主体的に利用して目標の達成に取り組んでいけるような計画を作成し、実施できている。	住み慣れた地域で生活を継続していくことができるようにサービスの調整やケアプランの作成を行う。ご利用者の意思を尊重し、複数のサービス事業所の情報提供に努める
職員体制	管理者兼社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャー各1名(常勤兼務)介護予防プランナー2名(非常勤兼務)	管理者1名(常勤兼務)、主任ケアマネジャー3名(常勤専従2名、常勤兼務1名)、ケアマネジャー4名(常勤専従2名、非常勤兼務2名)
契約者数	181件	133件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実負担			
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和3年度「横浜市芹が谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,202,000	506,270	20,708,270	20,708,270	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	560,000		560,000	684,446	△ 124,446	
雑入	93,000	0	93,000	73,288	19,712	
印刷代	10,000		10,000	1,630	8,370	
自動販売機手数料	80,000		80,000	67,533	12,467	
その他	3,000		3,000	4,125	△ 1,125	
その他	0		0	0	0	
収入合計	20,855,000	506,270	21,361,270	21,466,004	△ 104,734	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,164,000	0	10,164,000	9,903,849	260,151	
本俸	7,464,000		7,464,000	6,157,657	1,306,343	
社会保険料	1,002,000		1,002,000	738,848	263,152	
手当計	1,381,000		1,381,000	2,562,131	△ 1,181,131	
健康診断費	25,000		25,000	27,443	△ 2,443	
勤労者福祉共済掛金			0	0	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	108,000		108,000	111,607	△ 3,607	
その他	184,000		184,000	306,163	△ 122,163	
事務費	3,576,000	0	3,576,000	3,308,798	267,202	
旅費	13,000		13,000	0	13,000	
消耗品費	309,000		309,000	219,743	89,257	
会議賄い費	9,000		9,000	5,624	3,376	
印刷製本費	105,000		105,000	114,925	△ 9,925	
通信費	817,000		817,000	849,388	△ 32,388	
使用料及び賃借料	17,000	0	17,000	16,685	315	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	17,000		17,000	16,685	315	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	30,000		30,000	32,996	△ 2,996	
職員等研修費	40,000		40,000	54,811	△ 14,811	
振込手数料	32,000		32,000	32,579	△ 579	
リース料			0	1,091,326	△ 1,091,326	
手数料	66,000		66,000	64,019	1,981	
地域協力費			0	0	0	
その他	2,138,000		2,138,000	826,702	1,311,298	
事業費	1,747,000	0	1,747,000	1,090,812	656,188	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	1,705,000		1,705,000	1,090,812	614,188	
その他			0	0	0	
管理費	4,292,000	0	4,292,000	4,532,212	△ 240,212	
光熱水費	1,301,000		1,301,000	1,391,806	△ 90,806	
清掃費	1,416,000		1,416,000	1,270,512	145,488	
機械警備費	252,000		252,000	200,208	51,792	
設備保全費	1,023,000	0	1,023,000	1,105,802	△ 82,802	
空調衛生設備保守	176,000		176,000	196,828	△ 20,828	
消防設備保守	66,000		66,000	69,520	△ 3,520	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	781,000		781,000	839,454	△ 58,454	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000	563,884	△ 263,884	
修繕費	474,000	399,954	873,954	873,954	0	予算：指定額
公租公課	800,000	0	800,000	990,385	△ 190,385	
事業所税			0	0	0	
消費税	800,000		800,000	990,385	△ 190,385	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	21,053,000	399,954	21,452,954	20,700,010	752,944	
差引	△ 198,000	106,316	△ 91,684	765,994	△ 857,678	

自主事業費 収入	560,000	0	560,000	684,446	△ 124,446	
自主事業費 支出	1,705,000	0	1,705,000	1,090,812	614,188	
自主事業 収支	△ 1,145,000	0	△ 1,145,000	△ 406,366	△ 738,634	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	80,000	0	80,000	67,533	12,467	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	17,000	0	17,000	16,685	315	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	63,000	0	63,000	50,848	12,152	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「横浜市芹が谷地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,096,000		25,096,000	20,227,247	4,868,753	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,236,478	565,522	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	300,000		300,000	177,954	122,046	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000	0	2,035,000	
雑入	456,000	0	456,000	24,317	431,683	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料	21,000		21,000	17,942	3,058	
その他	435,000		435,000	6,375	428,625	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	33,843,000	0	33,843,000	25,819,996	8,023,004	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	28,937,000	0	28,937,000	22,153,340	6,783,660	
本俸	18,192,000		18,192,000	10,726,125	7,465,875	
社会保険料	3,792,000		3,792,000	2,448,697	1,343,303	
手当計	5,471,000		5,471,000	8,031,933	△ 2,560,933	
健康診断費			0	7,222	△ 7,222	
勤労者福祉共済掛金			0		0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	504,000		504,000	353,912	150,088	
その他	978,000		978,000	585,451	392,549	
事務費	2,448,000	0	2,448,000	1,643,494	804,506	
旅費	60,000		60,000	5,544	54,456	
消耗品費	370,000		370,000	83,216	286,784	
会議賄い費			0		0	
印刷製本費	110,000		110,000	69,881	40,119	
通信費	229,000		229,000	210,050	18,950	
使用料及び賃借料	5,000	0	5,000	4,435	565	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	5,000		5,000	4,435	565	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	26,000		26,000	26,999	△ 999	
職員等研修費	186,000		186,000	117,963	68,037	
振込手数料	40,000		40,000	33,183	6,817	
リース料			0	411,971	△ 411,971	
手数料			0	17,992	△ 17,992	
地域協力費			0	0	0	
その他	1,422,000		1,422,000	662,260	759,740	
事業費	1,190,000	0	1,190,000	695,842	494,158	
協力医	630,000		630,000	294,000	336,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	247,842	△ 147,842	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	154,000	△ 3,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	0	309,000	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,142,000	0	1,142,000	1,201,320	△ 59,320	
光熱水費	380,000		380,000	369,973	10,027	
清掃費	301,000		301,000	334,267	△ 33,267	
機械警備費	72,000		72,000	53,232	18,768	
設備保全費	269,000	0	269,000	293,948	△ 24,948	
空調衛生設備保守	51,000		51,000	52,322	△ 1,322	
消防設備保守	18,000		18,000	18,480	△ 480	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	200,000		200,000	223,146	△ 23,146	
共益費			0	0	0	
その他	120,000		120,000	149,900	△ 29,900	
修繕費	126,000		126,000	232,316	△ 106,316	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	33,843,000	0	33,843,000	25,926,312	7,916,688	
差引	0	0	0	△ 106,316	106,316	

自主事業費 収入	300,000	0	300,000	177,954	122,046	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	401,842	158,158	
自主事業 収支	△ 260,000	0	△ 260,000	△ 223,888	△ 36,112	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,000	0	21,000	17,942	3,058	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	5,000	0	5,000	4,435	565	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	16,000	0	16,000	13,507	2,493	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度 芹が谷地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 芹が谷地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位: 千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入				4,092	4,780	-688	27,480	28,032	-552			0			0
その他	0	0	0	5,556	5,498	58	346	648	-302	0	0	0	0	0	0
介護予防ケアマネジメント費			0	5,556	5,498	58	346	407	-61			0			0
事業・負担金収入			0			0		241	-241			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)	0	0	0	9,648	10,278	-630	27,826	28,680	-854	0	0	0	0	0	0
支出															
人件費			0	2,280	2,342	-62	23,058	21,399	1,659			0			0
事務費			0	543	111	432	1,500	826	674			0			0
事業費			0			0			0			0			0
管理費			0	30	58	-28	58	241	-183			0			0
その他			0	4,872	5,341	-469	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料			0	4,872	5,341	-469			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	0	0	0	7,725	7,852	-127	24,616	22,466	2,150	0	0	0	0	0	0
収支 (A) - (B)	0	0	0	1,923	2,426	-503	3,210	6,214	-3,004	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書・報告書

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	せりかふえ	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	開所当初から要望が寄せられている地域の方の気楽な居場所です。高齢者を中心に参加者を募り、子育て中の方、小中学生も参加し多世代交流の場、気軽に参加できる場をボランティアと一緒に創造しています。	5:地域	1	毎週土曜日10:00~11:30に開催。地域の身近な居場所としてボランティアを招いて、コーヒー、お菓子を提供。	18	235
2	未就学児の遊び場たんぽぽ	平成23年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子が安心して過ごせる場を定期開催することで、「この日ケアプラザにいけば、遊び場がある」「この日行けば相談できる」という安心感と、居場所としての定着を目指します。また、事業を通じて、子育て世代のニーズ把握を進め、新たな事業のヒントを得る場としても活用します。	3:養育者及び乳幼児		毎週水曜日、9:30から多目的室を未就学児の遊び場として開放、実施しました。必ず職員が入り、手遊びや、玩具を使った交流を図る。また、定期的なアンケートや直接ヒアリングを行い、ニーズ調査を行いました。	17	126
3	ドレミファクラブ	平成25年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	体を動かし、歌を歌ったり、楽器を演奏するなどプログラムを通じて、自主的な介護予防を行います。	1:高齢者		6回コース終了後、毎月開催する定期的な教室として開催しました。 2 打楽器等を使って頭と体を使った認知症予防プログラムや、誰でも楽しめる発語療法を1.5Hの内容で行っています。	12	75
4	健康囲碁	平成25年	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	貸館団体が主体となったケアプラザとの共催事業です。団体と地域とのかかわる機会を提供し、特にひきこもりがちな男性の地域に出るきっかけとして活用します。また、子ども達の参加を促し、世代間交流が出来る場としても活用します。	5:地域		毎週火曜日に開催。準備から指導等、貸館団体が主体的に実施しており、様々なボランティア活動の担い手づくりを行う。	7	47
5	芹が谷ステーション	平成30年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の男性にケアプラザを知っていただくきっかけとして開催します。また、参加者同士の交流を通じてパパの繋がりを目指します。	3:養育者及び乳幼児		毎月第3日曜日、9:30~11:30の時間に開催。多目的ホールを広く使ってブラレールで親子で遊び、親同士の交流も図る。	12	74
6	「ほっ」と	平成23年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護をされている方が、孤立し問題を抱え込んでしまわないよう、定期的に勉強会方式を取り入れ、介護をしている中で、困ったことの解決につなげます。	5:地域		毎月第3火曜日に実施し、「しゃべり場」と各種「講座」の交互に行っています。介護者のピアカウンセリングの他、ケアマネジャーによる介護保険サービスの勉強会を行う事で、専門的なアドバイスを通じて、介護負担軽減に努めました。	1	11
7	町のお医者さんと語ろう	平成23年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	協力医による講演会、茶話会を第3水曜日に開催します。季節に流行する病気やその予防等を学ぶ機会として気軽に相談できる場を目指します。	5:地域		第3水曜日に定期開催。茶話会では、日頃聞けない病気のことや体調管理の事等、協力医が積極的に輪に入っていた事で、気軽に相談できる茶話会にする。年度で数回、多目的ホールを使用して、講演会を開催していく。	3	44
8	芹力アップ教室	平成24年	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	介護予防を目的としたパワーリハビリを用いた運動プログラムです。運動の場としてだけでなく、仲間作り・居場所、地域に出るきっかけとして開催します。また、一人一人が目標を持って活動できるよう、生き生きと生活できることを目標に実施します。	1:高齢者		法人の人材活用の一環でPTIによるパワーリハビリの講話を行い、より専門的な助言を行う。事業終了後も定期的な活動に繋がられるよう、支援し、新たな仲間作りのきっかけにする。	243	1,180

- 事業
- 1:地域活動交流事業
  - 2:地域包括支援センター運営事業
  - 3:生活支援体制整備事業
  - 4:共催(1と2)
  - 5:共催(1と3)
  - 6:共催(2と3)
  - 7:共催(1と2と3)

- 事業の性質
- 1:優先的に取り組みが求められる事業
  - 2:福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

- 主な対象者、従たる対象者
- 1:高齢者
  - 2:障害児・者
  - 3:養育者及び乳幼児
  - 4:子ども・青少年
  - 5:地域
  - 6:事業者
  - 7:その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
			<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他			
9	春の子どもリユース市	平成27年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就学児の遊び場たんぼの周知や芹が谷ステーション等、ケアプラザ事業と保護者同士の関係づくりを目的とする。 第一子はもちろん第二子以降の方にも来館していただけるように、保護者同士、縦の繋がり(先輩ママ)作りを促し、互いに相談し合える関係作りを目指している。	3：養育者及び乳幼児		使わなくなった洋服、本、玩具などを展示し、ほしいものを持って帰って頂く。 使わなくなったからと言って捨ててしまうのではなく、必要としている方にもう一度使っていただくことにより物の大切さ、エコ活動にもつながると考えられる。 また、次の世代へつなげる事で、保護者同士の縦の関係づくりのきっかけになり、相談しあえる関係作りを進める。	1	43
10	秋の子どもリユース市	平成28年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	未就学児の遊び場たんぼの周知や芹が谷ステーション等、ケアプラザ事業と保護者同士の関係づくりを目的とする。 第一子はもちろん第二子以降の方にも来館していただけるように、保護者同士、縦の繋がり(先輩ママ)作りを促し、互いに相談し合える関係作りを目指している。	3：養育者及び乳幼児		使わなくなった洋服、本、玩具などを展示し、ほしいものを持って帰って頂く。 使わなくなったからと言って捨ててしまうのではなく、必要としている方にもう一度使っていただくことにより物の大切さ、エコ活動にもつながると考えられる。 また、次の世代へつなげる事で、保護者同士の縦の関係づくりのきっかけになり、相談しあえる関係作りを進める。	8	52
11	行政書士相談会	平成24年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	成年後見制度や遺言、相続などに関する相談会を通し、ニーズの掘り起こしと権利擁護の啓発を行います。また、専門組織と共催することで、ネットワークを強化を目指します。	5：地域		成年後見制度や遺言、相続などに関する相談会を通し、ニーズの掘り起こしと権利擁護の啓発を行います。また、専門組織と共催することで、ネットワークを強化を目指します。	1	1
12	団体活動紹介展	平成30年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	芹が谷地域ケアプラザを日頃利用している団体の発表の場として開催します。 発表する機会を提供することにより、日ごろの活動に対してやりがいを持っていただくこと、他団体との交流のきっかけとして活用します。	5：地域		フラダンスやコーラスなどのステージ発表を動画で撮影し、上映をする。 絵画などの手作りの作品展示ブースを設ける。	2	91
13	団体交流会	平成30年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	芹が谷ケアプラザ利用団体同士、顔合わせて情報交換する事で、お互いの活動を知り、繋がりを持つきっかけにしたい。また、包括支援センターなどの機能紹介を通じて、より使いやすいケアプラザとして周知します。	5：地域		ケアプラザの役割の説明の他、包括支援センターについて、年末年始の開館予定や、災害時の対応について周知を図る。	0	0
14	年末大掃除	平成27年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	日頃貸館利用している団体が、ケアプラザを自分達の活動場所と自覚して頂くため、ボランティア活動の一環として実施する事で、自分達に出来るボランティア活動を考えるきっかけとします。	5：地域		主に、日ごろ使っている部屋を中心に大掃除を開催。 同じ部屋を利用している団体同士で清掃の担当を分て、互いに知りあうきっかけにする。	3	30
15	せりがや健康フェスタ	平成29年	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	ケアプラザの普及啓発を目的に、法人の人材活用を進め、認定看護師による講演会や福祉用具の展示会を行う事で、元気なうちから医療や福祉の情報を得ると共に、ケアプラザを知っていただき、定期的な活用に繋げる	5：地域		・認定看護師によるACPの講演会 ・近隣事業所による福祉用具の展示 ・看護師による健康相談	0	0
16	みんなのいこい場	平成30年	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	だれでも参加しやすい居場所として開催します。 同日にそよ風のパン販売を実施し、日頃ケアプラザをご利用いただいている方への周知としても活用します。	5：地域		スティックのお茶やコーヒー等をセルフ式で提供。 一人で来館された方にも過ごしやすいよう、傾聴ボランティアを配置し対応する。(シニアボランティアポイントを活用)	10	38
17	エンディングノート講座	平成31年	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の方たちにご自分のこれからの人生を考えるきっかけとして、港南区版エンディングノートの普及啓発を行う。	5：地域	1	港南区版エンディングノートの書き方と内容の説明	2	21

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業
---	--	---

<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	芹が谷レコード喫茶	令和元年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	男性の居場所づくり、及び男性の支援者を募る。	5：地域	7	レコードを聴きながら、手入れコーヒーを提供する。 参加型にするため、事業の後半は曲をリクエストしてもらう。	7	79
19	ひまわりホルダー	平成28年	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	高齢者が安心して暮らすための見守り事業	5：地域	1	29年度から港南区9ケアプラザが各包括エリアを対象に実施しています。 登録希望者にホルダー及びマグネットを活用し、いざという時のお守りとして、活用いただいています。	0	26
20	ミドルリフレッシュ	令和元年	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	夜間の体操教室として実施。ケアプラザに日頃来館が少ない、ミドル世代を巻き込んでの事業を行い、若い担い手を発掘する。	5：地域		講師を招いて体操を行う。ミドル世代からシニア世代まで、多世代が交流しており、様々な世代の居場所づくりにもなっている。 ミドル世代は担い手へ、シニア世代は介護予防等、参加者の目的に応じた体操教室として展開されている。	24	303
21	やさしいヨガ	平成30年	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	高齢者を中心に、働く世代も対象として、健康づくり、介護予防のための運動のきっかけをつくる	5：地域	1	毎週月曜日13:00～講師を招いてヨガを行う。	32	463
22	子どもが主役の子育て講座	令和3年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	主体性のある子どもを育む為の講座を行い、子ども主体の子育てについて、当事者や、支援者の方にとってもらうきっかけ作りを行う。	3：養育者及び乳幼児	5	8月11日(水)大久保保育園の保育士を招いて講座を行う。	1	7
23	コグニサイズ	令和3年	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	介護予防とコミュニティ形成目的にコグニサイズを行う。 神奈川県立精神医療センターの職員を講師に招き、頭を使いながら運動を行う。	1：高齢者		毎月第1・3木曜日に神奈川県立精神医療センターの職員を招いて、コグニサイズを行う。	10	124
24	せりがやあかちゃんひろば	令和3年	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	芹が谷コミュニティでととと共催で0歳児と保護者を対象とした、遊び場を開催する。0歳児を育てている母親同士のつながりづくりを目的とする。	3：養育者及び乳幼児	5	毎月第2金曜日に3つの町内会館を順番に回り開催。親同士やスタッフとのコミュニティの場を提供する。	10	83
25	子ども自習室	平成28年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域ケアプラザを小学生・中学生に周知するきっかけ作りとして開催。ケアプラザでクールシェアを行う。	4：子ども・青少年		1階の部屋を開放し、自習・読書など静かに過ごすスペースとして提供。	24	9